



横浜市立釜利谷東小学校 夏休み号

学校便り

令和元年7月19日

TEL 045-783-9398 FAX 045-701-9817

ひがしの願い

ひとつの命

がんばる心

しんじあう仲間

お手伝い

副校長 佐藤 朋実



七月に入り、梅雨寒の日々が続いています。梅雨の雨はイネや夏野菜の生育には大切ですが、そろそろ太陽の日差しが待ち遠しくなってきました。本格的な暑さの到来は夏休みに入ってからになりそうです。体調に十分気を付けて過ごしてほしいと思います。

さて、先だってはお忙しいなか三者面談においでいただき、ありがとうございました。四月からのお子様の育ちとともに、夏休みの過ごし方やめあてについても話題に上ったことと思います。好きなことに没頭したり、新しいことに挑戦したり、こつこつ取り組むことで苦手克服を目指したり…長い休みを生かして何か一つでも取り組めるといいですね。

家庭で過ごす時間が多くなるので、私はこの機会に、子どもたちにはぜひ「お手伝い」をしてほしいと思っています。本人のやりたいときにやりたいことをさせるのではなく、一人でできそうなこと（始めは少し難しくてもできるようになりそうなこと）を任せて、家庭での仕事として取り組めるようにしてほしいのです。

お手伝いのよさはいろいろ考えられます。身の回りのことができるようになり、自立につながる。いつ、どのようにやればよいかなど自分で考えて行動する力がつく。親子のコミュニケーションが広がる・・・中でも大切にしたいのは、家庭という社会の中で役割をもち、それを果たすことで、自信や自己有用感が高まることです。とはいえ、始めはやり方を教えなければなりませんし、一人できちんとできるようになるには少し時間もかかります。頼むよりやってしまった方が早い、と思うこともあるかもしれません。なので、時間に余裕がもて、継続的に取り組める夏休みはチャンスではないでしょうか。

私の子どものお手伝いレパートリーは拙いものですが、新聞とりや金魚の餌やりから始まり、靴磨き、カーテン閉め、食事の配膳、食器洗い・・・と年齢と共に少しずつ変わっていきました。面倒に思うこともありましたが、小さなことで何かを任せられるということは、振り返るととても大切なことだったように思います。

明日からの夏休み、規則正しい生活を心がけ、何か一つ「これをやった」と思うことが残るように願っています。また、自転車の乗り方や遊びに行くときの約束など、安全に過ごすためのルールもご確認ください。そして、休み明けの8月27日には全員そろって、楽しい夏休みの話が聞けることを楽しみにしています。

校庭の芝生の養生について

昨年の夏、校庭の複合遊具の周りに芝生を張りました。先日、専門業者が芝の育ち具合を確認したところ、夏季休業を使って養生させる必要のあることが分かりました。そのため、夏季休業中は芝生に入れないようにロープで囲いますので、ご協力をお願いいたします。

夏季休業中の工事について

7月20日（土）から、西側トイレ（1～3階）の改修工事とはまっ子教室の工事を行います。安全には十分留意いたしますが、関係車両の出入りなどもありますので、ご来校の折にはご注意ください。

工事に伴う通学路変更の終了時期について

歩道設置工事に伴って通学路を変更していますが、工事期間が再延長されております。そのため、通学路変更の終了時期についても、現時点では未定です。決まり次第、おたよりまたはメール配信でお知らせいたします。ご心配をおかけして申し訳ありませんが、よろしくをお願いいたします。

学校予算について

学校予算についてのお知らせを配布いたしました。学校ホームページにも掲載していますのでご覧ください。